

献立表

口のなかがいよくなる。
あごが大きくなって
歯並びがよくなる。
かむことにはたくさん役目がある。
かむことはたいせつなんだ。

それだけじゃないんだよ
よくかむとばがでて
食べ物の味がよくわかるし
消化もよくなる。



歯の仕事は食べ物をかむこと
食べたものをこまごま
にしてのみ込みやすく
するんだ。



6月は、虫歯予防デー(6月4日)や歯の衛生週間があります。お子さんの歯は健康ですか。子どもの虫歯や歯並びの悪さが以前から指摘されていますが、それに加えてここ数年はかむ力の弱い子どもが増えていることが問題になっています。児童の口中は、給食にでくる肉や豆、せんいの多い野菜などはのみ込めずじまつまでもクチャクチャやっている子どもがいるそうです。また学校給食の児童のそしゃく回数を調べた報告でも、一口を3~5回しかかまない傾向があるという結果が出ています。

<p>1 月 ごはん・レタスと もちあめし のスープ ナムシ・れんこん・ぎょうにゅう</p>	<p>2 月 レーズンパン・ビーフシチュー 火 ワカメ・サラダ・グレープフルーツ・ぎょうにゅう</p>	<p>3 月 ごはん・マーボ・かぼちやの とうふ・はるまき 水 えだまめ・にんじん・ぎょうにゅう</p>
<p>わたしはたぐれでしようか 1 ちしやともいわれ、フルーツ、サニータなどたくさん種類があります。 2 気分イライラやのどのほれをひかせる薬になります。 3 キクネの植物です。</p>	<p>グレープフルーツむけかかな 「先生、むいて」と先生のところへ持って行っていませんか。 皮と身の間を親指をあてて力を入れながらむきましょう。</p>	<p>調理ポイント もし水っぽい未熟なかぼちやをかってしまったら... 料理をする30分くらい前に軽く塩をしておくと水分がでていくらか実がしまる。</p>
<p>4 月 ごはん・いわしの かばやき・キャベツの 木 すまじる・きんもち・ぎょうにゅう</p>	<p>5 月 インディアンライス・ポトフ 金 フルーツヨーグルト・ぎょうにゅう</p>	<p>8 月 ごはん・さんまホイルむし あじうけり 月 にゅうめんる・ゆかり・グレープフルーツ・ぎょうにゅう</p>
<p>野菜とむし歯予防 野菜には、多くの水分が含まれています。ごはんを食べた後に野菜を食べると口の中の糖質が薄められ、歯のそうじになります。</p>	<p>ポトフはスープのもとの型です。スープができたのは、外国では肉を煮たりゆでたりして食べることからたいていわれています。大きな鍋で肉をゆでいろいろな野菜を加え、汁をのぼす。</p>	<p>夏の食べもののそうめんですが、つくられるのは寒い冬の季節。手延べそうめんは手で引き伸ばすときに、めん表面に油を塗ります。</p>
<p>9 月 バターロール・ポーク・じゃがいも 火 アスパラガスとピカタ ハムのサラダ・チョコレートゼリ・ぎょうにゅう</p>	<p>10 月 やきそば・おこのみやき 水 ゆでとうもろこし・ヨーグルト・ぎょうにゅう</p>	<p>美しいマナーは一生の宝 正しいマナーというとてもかた苦しいことのように感じますが、要は「いっしょに食べる人がいやな思いをしない」ということです。さらに「一歩進んでそれが美しい身になし」となれば、それはその子にとって一生の宝になるのではないのでしょうか。</p>
<p>アスパラガスは古代ギリシア語で「雀の巣」という意味です。どこからこんな名が入ったかというところ、アスパラガスが成長すると、ふしの所から枝を出してもじゃもじゃとけい草になるからです。</p>	<p>お好み焼きの始まりは江戸時代の終わり頃で、お彼岸に仏様にお供えするお菓子だったといわれています。小麦粉を水でこねて薄く焼き、片面のみそをぬって巻いたものでした。</p>	

献立表

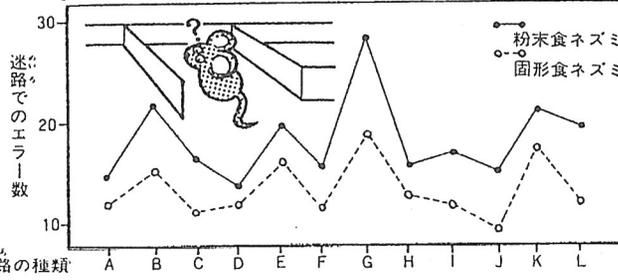
「かむこと」と健康

「かむ」は、あごの形成や歯の健康に、大きな影響があることは、もちろん他にも、いろいろな役割があります。たし、興味深いことのひとつに、脳の発達に、かかわりがあるということがわかってきました。

よくかんで学習すると脳の発育にプラスになります。

「おもしろ実験」

「かたいエサを食べたネズミ」と「粉末のエサを食べたネズミ」同じ迷路テストに挑戦します。



非常にはっきりした結果がでました。やはり「かたいエサを食べたネズミ」のほうがまちがいが少ない。つまりかたいエサを「よくかんでいると、大脳の温度があがり、脳細胞の代謝活動が盛んになり、血液の循環もよくなる。つまり脳がよくはたらく。」からです。

<p>11 かやくごまん・にくだんご 木 わがめのすたの・オレンジ・ぎゅうにゅう</p> <p>わがめは、採取してそのままにしておくと、わがめ自身の酵素がはたいて自分で自分を消化してしまい、べとべとにやわらかくなってしまいます。そこで保存するため乾燥・塩蔵にします。</p>	<p>12 うずまきパン・とりのクトム 金 ほろ水とうとコンのト・みかん・ぎゅうにゅう</p> <p>ほうれんそう... 昔の中国語でほうれんは「ペルシヤ」のことをさしています。つまりほうれんそうは「ペルシヤの草」という意味なのです。貧血を防ぐ鉄分が多い。</p>	<p>15 てまきすし さつましる 月 (ウインタオマゴ・かまぼこ) ぎゅうにゅう</p> <p>ねぎは、かせやのどの痛みを治す効果があるとして古くから薬としてあつかわれていました。そのためか、ねぎ坊主を形としたものをおみこし頭に付け、神事に用いました。</p>
<p>16 カレーパゲタイ・さきみの 火 いんげん・グレープ・ぎゅうにゅう</p> <p>新たまねぎのおいしいところです。甘み・香りがいろいろな料理にかかせません。肉をやわらかくするにおいを消すなどの役目をもっています。</p>	<p>17 ごまん・とうふ・じゃがいも 水 ちんげんさい・わらび・ぎゅうにゅう</p> <p>豆腐... 「とうふ美人」というようになめらかな肌をつくるビタミンEを含む。また血液の循環をよくするので肩こり・老化防止に役立ちます。</p>	<p>18 ごまん・えび・ししゃもの 木 ナムル・ゆでたまご・ほうし・ぎゅうにゅう</p> <p>とうもろこしは世界三大穀類の一つですが、ゆでて食べる甘みあるとうもろこしは日本では野菜の中に入っています。今日の種類はハニー・ビタムです。</p>

19 こくとパン・なすの・パンパキン
金 えだまめ・グレープ・フルーツ・ぎゅうにゅう

一年中どんな食べ物でも食べることができ、旬がわかりにくくなりました。旬とは、その土地、その季節にとれる食べ物がおおいしく、体にいいものです。今日のなすは、村のとれとれなすです。

歯科医師の松平邦夫先生の「かむこと」についてのお話から.....

「5つの心臓」すべての人が5つの心臓を7回回転させて生きているのです。かむこと もその一つです。それに第3の心臓と名づけています。

第1の心臓は「酸素をいっぱい含んだ血液」を全身に送り出すポンプです。

第2～第5の心臓は「細胞で使った汚れた血液」を送り返してやるポンプなのです。その中で「脳内の使用する血液」を送り返しているポンプが第3の心臓なのです。

第5の心臓 手の筋肉の収縮運動

第4の心臓 足の筋肉の収縮運動

第3の心臓とは 「かむ」ことです。

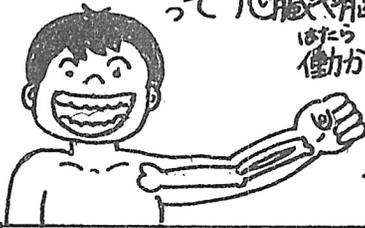
第1の心臓... もちろん左胸にある心臓

第2の心臓... 呼吸するたびに動く横隔膜の運動です。

献立表

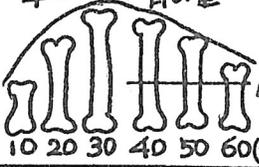
●カルシウムの働き

私たちの、からだの中にあるカルシウムの99%は、骨と歯にふくまれています。残りの1%は、血液や筋肉などの中にあつて心臓や脳、筋肉など働きさせる大切な役目をしています。



●カルシウムは子どもの時から

たくわえることが大切
カルシウムは、子どものころから少しずつからだの中たくわえられます。カルシウムの量は30歳代でもっとも多くなり、年々別骨の量その後少しずつ減っていきます。



骨折をおこしやすい
10 20 30 40 50 60(歳)

●カルシウムが不足するとどうなる。

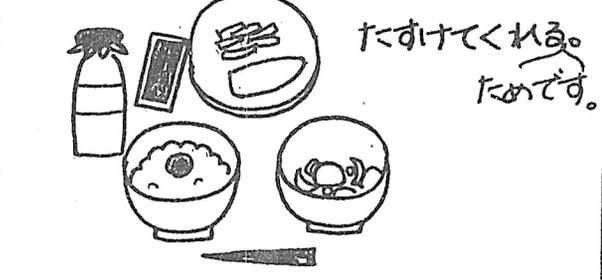
カルシウムは、生命を保つための重要な働きをしています。不足すると骨や歯が弱くなるだけでなく、血管や心臓など



いろいろな病気になりやすくなります。

22 月 ごはん・あじふかり、さばのうめぼし、よしほしにくじやが、ほうれんそうとたまごのきゅう(ゆ)

ごはんは梅干しをそえて食べると、少々食べすぎても、腹にもたれないのは、梅干しの酸味である「クエン酸」が消化を



23 火 ひやしそうめん、しかのてんぷら、ちくわのてんぷら、いんげん、ごまごし、れんどう、パイン、きゅう(ゆ)

最近注目されているのがゴマリグナン。ごま特有の抗酸化物質で「活性酸素」をそうじします。活性酸素が体内にふ



24 水 なつやさいカレー、ツナサラダ、ゆでくら、かき氷、ゼリー、きゅう(ゆ)

寒天と似たようなゼリーを作るものとして「ゼラチン」があります。一見同じようですが、実はまったくちがうものです。



25 木 ぎゅうにくと、かぼちやのにつくまめやしのごはん、ニンニクやのにつくかしのすのもの、フルーツたまごきゅう(ゆ)

もやしは植物性タンパク質の豊かな豆が発芽したものです。もやしになると



26 金 うずまきパン、キャベツいりマッシュ、オムレツ、クラムチャウダー、ポテト、きゅう(ゆ)

キャベツには消化や食欲不振を消してくれ、リジンの潰瘍のツリにちなむビタミンUという成分が多く含まれて



29 月 ひじきませごまん、かきすくみそしる、なつあじ、れんどう、みかん、ぎゅう(ゆ)

どうしても不足しがちな鉄分。吸収率を高めるにはビタミンCやたんぱく質をい



30 火 うずまきパン、さかなのこがねやき、フライドポテト、ほうれんそうと、ナタデココ、きゅう(ゆ)、パンのイテ

パンのいい話...小麦粉が原料のパンは食後すぐにグリコーゲン(ブドウ糖が貯蔵される状態)を上昇



●カルシウムをたくさんふくむ食品

カルシウムは、牛乳や乳製品、骨ごと食べられる小魚、大豆とその加工品、海そう野菜などにたくさんふくまれています。

もめん豆腐 1/2丁150g	180mg	ごま(いり) 大きじ 9g	108mg	切り干し大根 20g	94mg	
ごまつ菜 1/4束00g	232mg	5g	ひじき(乾燥) 70mg	5g	まいわし丸干 42本30g	420mg

●カルシウムの吸収をよくするには

ビタミンDの多い食品をいっしょに食べることで、また、リンや塩分、糖分は吸収を悪くするのでとりすぎないようにしま



しょう。カルシウムの吸収をよくする食品
うんどう運動をすると骨が成長します。